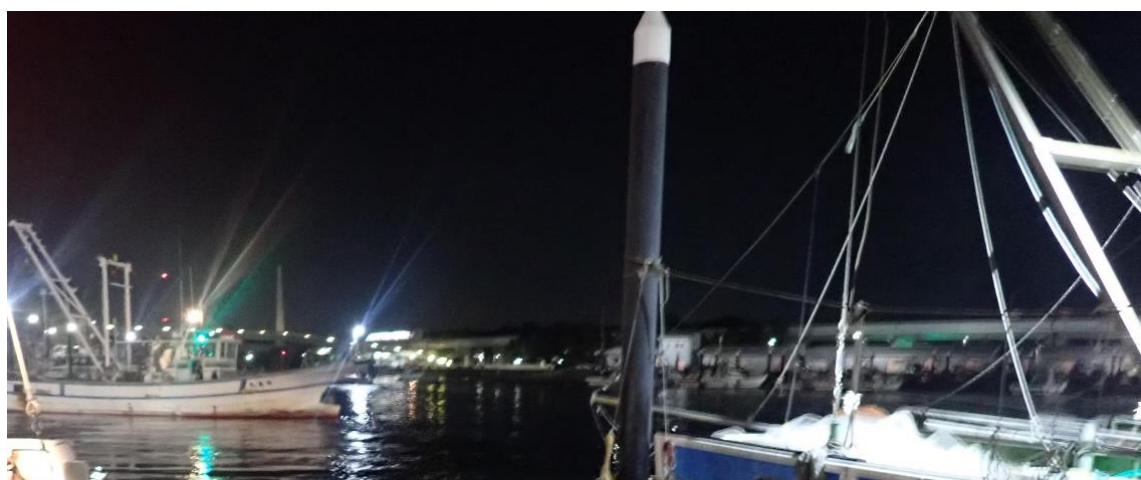


東京湾（神奈川県側）のお魚さんたちⅢ
—底曳網漁船の漁獲物—

活き活き東京湾研究会 大野幸正

2010年10月、2016年1月に引き続き、2023年1月の底曳網漁船の漁獲状況の報告です。相変わらず不漁で、かつて主要な漁獲種であったシャコ、イシガレイ、マコガレイ等の底魚の漁獲は、皆無といってよいほどでした。

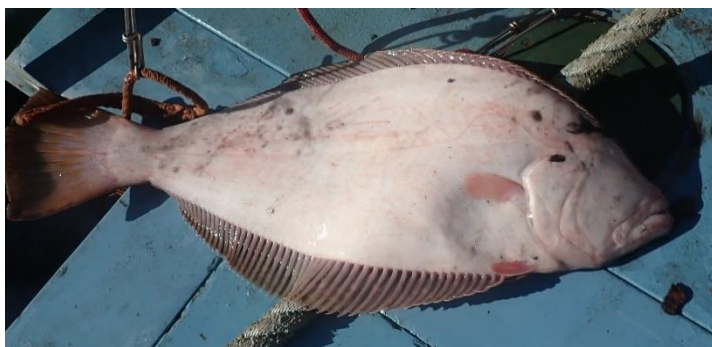
多くの底曳網漁船は浮き魚のタチウオ狙いで出港しましたが、今回の網はヒラメ、クルマエビ、スマイカ狙いで、漁場は横浜市金沢地先の海域でした。



【漁獲物（市場出荷）】

市場に出荷する漁獲魚種は、スミイカ（コウイカ類）、オコゼ、フグ、クルマエビ、シログチ、ホウボウ、ヒラメ、マアナゴ、マゴチ、スズキ、メイタガレイ等です。

以降、東京湾の魚介類の状況を写真にて報告します。



【漁獲物（網揚げ時点①）】

網に入っても、市場で買い上げてくれなければ、海に返すか、自家利用となるのです。



【漁獲物（網揚げ時点②）】



【漁獲物（網揚げ時点③）】



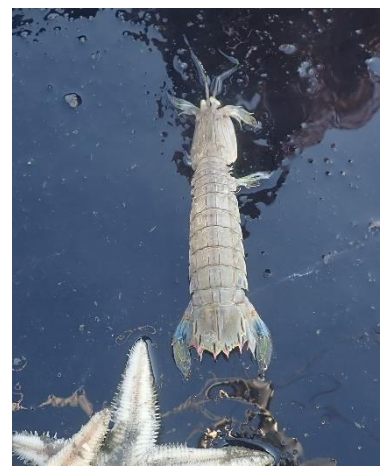
【漁獲物（網揚げ時点④）】



【出現種（個々の写真）①】



【出現種（個々の写真）②】



【出現種（個々の写真）③】



【出現種（個々の写真）④】



【新鮮な魚介類を楽しむ】

自宅用の魚介類、おいしく頂きました



素干しにして唐揚げ：ダルマガレイ



コブ締め：イシモチとワニゴチ